

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 2 月 16 日 (2017.2.16)

【公表番号】特表 2016-507967 (P2016-507967A)

【公表日】平成 28 年 3 月 10 日 (2016.3.10)

【年通号数】公開・登録公報 2016-015

【出願番号】特願 2015-551723 (P2015-551723)

【国際特許分類】

H 0 4 N 13/00 (2006.01)

H 0 4 N 19/70 (2014.01)

H 0 4 N 19/597 (2014.01)

【F I】

H 0 4 N 13/00 4 8 0

H 0 4 N 19/70

H 0 4 N 19/597

H 0 4 N 13/00 6 6 0

H 0 4 N 13/00 5 9 0

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 1 月 10 日 (2017.1.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ビデオデータを処理する方法であって、

マルチビュービデオデータのトラックを解析することと、ここにおいて、前記トラックは、特定のビューのテクスチャビューと前記特定のビューの深度ビューの 1 つのみを含む 1 つ以上のビューを含む、

トラック参照で示される参照されたトラックに対する前記トラックの依存関係を決定するために前記トラック参照を解析することとを備え、前記トラック参照を解析することが、前記トラックが前記特定のビューの前記深度ビューを含み、参照トラックが前記特定のビューの前記テクスチャビューを含むことを示すトラック参照タイプ「d e p s」を解析することを含む、方法。

【請求項 2】

ビデオデータを処理するための装置であって、

ビデオデータを記憶するように構成されるメモリと、

マルチビュービデオデータのトラックを解析し、ここにおいて、前記トラックは、特定のビューのテクスチャビューと前記特定のビューの深度ビューの 1 つのみを含む 1 つ以上のビューを含む、

トラック参照で示される参照されたトラックに対する前記トラックの依存関係を決定するために前記トラック参照を解析する

ように構成される 1 つ以上のプロセッサとを備え、前記トラック参照を解析することが、前記トラックが前記特定のビューの前記深度ビューを含み、参照トラックが前記特定のビューの前記テクスチャビューを含むことを示すトラック参照タイプ「d e p s」を解析することを含む、装置。

【請求項 3】

前記トラック中の各ビューに対して、前記ビューがテクスチャビューか深度ビューかを決定するために、サンプルエントリーとマルチビューグループエントリーの少なくとも１つからのビュー識別子ボックスを解析するように更に構成され、前記サンプルエントリーと前記マルチビューグループエントリーの前記少なくとも１つが前記トラックと関連付けられる、請求項２に記載の装置。

【請求項４】

参照ビューのテクスチャビュー又は深度ビューが前記トラック中の特定のビューを復号するために必要とされるかどうかを決定するためにビュー識別子ボックスを解析すること及び

前記ビューの１つ以上と関連付けられる３次元スケーラビリティ情報補足強化情報（ＳＥＩ）メッセージを決定するために、ＳＥＩメッセージボックスを解析することの少なくとも一方を行うように更に構成される、請求項２に記載の装置。

【請求項５】

前記トラックが前記特定のビューの前記深度ビューを含み、前記装置は、

前記特定のビューの前記深度ビューの空間分解能を決定するために３ＶＣ深度分解能ボックスを解析するように更に構成される、請求項２に記載の装置。

【請求項６】

前記トラックが前記特定のビューの前記深度ビューを含み、前記装置は、

前記特定のビューの前記深度ビューの幅と高さを決定するために、３次元ビデオコード化（３ＶＣ）デコーダ構成記録を解析するように更に構成される、請求項２に記載の装置。

【請求項７】

前記トラックが３次元ビデオコード化（３ＶＣ）トラックであり、前記装置は、３ＶＣデコーダ構成記録を解析するように更に構成され、前記３ＶＣデコーダ構成記録が、前記マルチビュービデオデータの一致するサンプルエントリーに対する構成記録を示す、請求項２に記載の装置。

【請求項８】

ビデオデータを処理する方法であって、

マルチビュービデオデータのトラックを合成することと、ここにおいて、前記トラックは、特定のビューのテクスチャビューと前記特定のビューの深度ビューの１つのみを含む１つ以上のビューを含む、

トラック参照で示される参照されたトラックに対する前記トラックの依存関係を示すために前記トラック参照を合成することとを備え、前記トラック参照を合成することが、前記トラックが前記特定のビューの前記深度ビューを含み、参照トラックが前記特定のビューの前記テクスチャビューを含むことを示すトラック参照タイプ「d e p s」を合成することを含む、方法。

【請求項９】

ビデオデータを処理するための装置であって、

ビデオデータを記憶するように構成されるメモリと、

マルチビュービデオデータのトラックを合成し、ここにおいて、前記トラックは、特定のビューのテクスチャビューと前記特定のビューの深度ビューの１つのみを含む１つ以上のビューを含む、

トラック参照で示される参照されたトラックに対する前記トラックの依存関係を示すために前記トラック参照を合成する

ように構成される１つ以上のプロセッサとを備え、前記トラック参照を合成することが、前記トラックが前記特定のビューの前記深度ビューを含み、参照トラックが前記特定のビューの前記テクスチャビューを含むことを示すトラック参照タイプ「d e p s」を合成することを含む、装置。

【請求項１０】

前記１つ以上のプロセッサが更に、

前記トラック中の各ビューに対して、前記ビューがテクスチャビューか深度ビューかを示すために、サンプルエントリーとマルチビューグループエントリーの少なくとも１つからのビュー識別子ボックスを合成するように構成され、前記サンプルエントリーと前記マルチビューグループエントリーの前記少なくとも１つが前記トラックと関連付けられる、請求項 9 に記載の装置。

【請求項 11】

前記 1 つ以上のプロセッサが更に、

参照ビューのテクスチャビュー又は深度ビューが前記トラック中の特定のビューを復号するために必要とされるかどうかを示すためにビュー識別子ボックスを合成すること及び前記ビューの 1 つ以上と関連付けられる 3 次元ステラビリティ情報補足強化情報 (SEI) メッセージを示すために、SEI メッセージボックスを合成するこの少なくとも一方を行うように構成される、請求項 9 に記載の装置。

【請求項 12】

前記トラックが前記特定のビューの前記深度ビューを含み、前記装置は、

前記特定のビューの前記深度ビューの空間分解能を示すために 3 V C 深度分解能ボックスを合成すること及び

前記特定のビューの前記深度ビューの幅と高さとを示すために、3 次元ビデオコード化 (3 V C) デコーダ構成記録を合成することの少なくとも一方を行うように更に構成される、請求項 9 に記載の装置。

【請求項 13】

前記トラックが 3 次元ビデオコード化 (3 V C) トラックであり、前記装置は、

3 V C デコーダ構成記録を合成するように更に構成され、前記 3 V C デコーダ構成記録が、前記マルチビュービデオデータの一致するサンプルエントリーに対する構成記録を示す、請求項 9 に記載の装置。

【請求項 14】

命令を記憶したコンピュータ可読記憶媒体であって、前記命令が、実行されると、ビデオ復号装置の 1 つ以上のプロセッサに請求項 1 にしたがった方法を実行させる、コンピュータ可読記憶媒体。